



定例オンラインセミナー講演会No.97

授業研究を軸に教師教育を改革する（8）

日本の教師教育者は 授業研究にどのように かかわっているか

2021 | 11.6（土）14：00－16：00

オンライン会議 Zoomを使用します

■ スケジュール

趣旨説明 金鍾成（広島大学）

話題提供

教師教育者としての役割の変容

—授業研究を通じて教師と関わるということ—

岩田昌太郎（広島大学）

教師教育者としての悩みと工夫

—「知識ある他者」であるということの葛藤—

川口広美（広島大学）

教師教育者からカリキュラム・デザイナーへ

—コミュニティ・ベースの授業研究の試み—

吉田成章（広島大学）

指定討論 コメンテーター 齊藤英介（Monash大学）

コメンテーター 草原和博（広島大学）

コメンテーター 的場正美（東海学園大学）

話題提供者の応答・質疑応答

■ 主催

令和3年度広島大学教育学部共同研究プロジェクト
「「授業研究」に基づく教師教育に関する国際共同
研究プラットフォーム開発研究（2）」
（研究代表者：金鍾成）

■ 共催

広島大学教育ビジョン研究センター（EVRI）

日本の授業研究でみられる「指導助言者」の
役割は“Knowledgeable others（知識ある他者）
として翻訳され、発信されています。本セミナーでは、
3人の日本の教師教育者がどのように授業研究に
関わってきたかを事例に、授業研究におけ
る” Knowledgeable Others”の役割と責任
について検討します。

■ お問い合わせ



QRコードかHPよりお申し込みいただけます。

オンライン会議に必要な情報を送付いたします

Tel：082-424-5265，Email：evri-info@hiroshima-u.ac.jp

詳細はこちら：<https://evri.hiroshima-u.ac.jp/19094>